

**令和6年度中川区 避難所開設訓練(地区防災カルテ事業)
に係る各学区質問事項等に対する主な回答一覧(Q&A)**

| No | 質問事項等(Q) | 回答(A) |
|----|--|--|
| 1 | 非常用発電のカセットボンベの連続使用時間は、どれくらいか。短いのであればその対応も必要ではないか。 | 本市の指定避難所では、命を守るために最低限の備えとして3日間の物資を備蓄しております。燃料のカセットボンベは発電機をエコモードで使用した場合に、約72時間稼働できるように備蓄されています。 |
| 2 | コミュニティセンターには、災害時公衆無線LANが用意されないのであるのか。小学校だけでなく同じ避難所であるコミュセンにも設置してほしい。 | 主要な避難所となる市立小中学校以外での整備につきましては現状計画されておりませんが、地域から要望があったことを市役所担当部署にお伝えさせていただきました。 |
| 3 | 毎年度、最終更新があった場合は、どこのページのどの箇所が変更等になったのか、知らせてほしい。 | 地区防災カルテは年に2回、5月頃と1月頃に更新をしております。また、地区防災カルテは、主に人口等の統計情報や避難施設の情報、訓練の実施内容等について更新しております。複数部署で更新を行っているため、変更箇所の一覧はございませんので、ご了承ください。 |
| 4 | 学区の自主防災訓練の時にも、非常用発電機の試運転などは行えるのか。 | 自主防災訓練で非常用発電機の試運転を行うことは可能ですので、区役所防災担当にご相談ください(備蓄しているガスボンベは試運転の際には使用できません)。 |
| 5 | 学校玄関口前にある地下式給水栓が民家前でいざという時、使いにくいかもしれない。 | 地下式給水栓は主に各市立小中学校の校門付近に整備されています。耐震管上に設置するため移設することはできないので、使用の際にはセーフティコーンやコーンバーで作業スペースを確保し、車両等の通行にご注意ください。 |
| 6 | 地震の避難場所として考えているが、足が不自由な方が避難する際、車で避難することを想定して駐車場を確保してほしい。 | 避難所の駐車場については、発災時の学校の状況をふまえ、施設管理者と協議をして利用することになっています。 |

| | | |
|----|--|---|
| 7 | 避難場所でペットは鎖でつないでおくことになるのか。 | ペットにつきましては、避難者間のトラブルを避けるために、指定された場所で、リードなどでつなぐか、ケージ・オリなどに入れて飼うことをお願いしております。 |
| 8 | 避難所で暮らせる家族用の小さいテントを用意してほしい。 | テントに代わるものとしてパーテーションを想定しております。協定を締結している業者から発災後に避難所に納品されることになっております。 |
| 9 | 自宅のテントは避難所に持ち込みOKか。 | 統一的なルールはありませんが、避難所のスペースを勘案して地域で話し合っていただき、学校の了承が得られれば、持ち込むことはできます。 |
| 10 | 食料よりトイレの問題が大きい。数とおいの問題。におわないトイレの導入を。 | 本市の避難所には、命を守るための最低限の備えとして、3日分の簡易パック式トイレを備蓄しております。その後は協定を締結している業者から簡易パック式トイレが追加で納品され、におい対策として消臭液も納品されます。 |
| 11 | 南海トラフ臨時情報(巨大地震警戒)で事前避難しろと言うが、避難場所に入りきるのか。 | 事前避難につきましては、事前避難対象地域外の知人・親類宅への避難を基本としており、避難が困難な方につきましては、市が開設する避難所を利用することを想定しております。一部のスポーツセンターや生涯学習センター等の避難所も開設されます。 |
| 12 | 訓練の一環としてベッドの組み立てをやりたい。 | 段ボールベッドの組み立て訓練につきましては、区役所の物を貸し出しが出来ますので、防災担当までご相談ください。 |
| 13 | 新型コロナは5類になったが、災害時に感染症対策スペースの対応をしなければならないか。 | 避難所は、3密(密閉、密集、密接)による衛生環境の悪化が起こりやすい環境にあります。インフルエンザなどの感染症の流行期には、避難所の感染症の拡大を防止するため、災害時の感染症対策スペースの確保をお願いいたします。 |